

平成28年度 農作業事故防止中央推進会議

主催 一般社団法人日本農業機械化協会

開催要領

I 趣旨

農作業の安全を確保するためには、農業経営者や農作業従事者はじめ関係者の安全知識・技能や意識の向上が必要です。このため全国の農業者、行政・研究・普及・J A・農業大学校等農作業防止関係者が一同に会し、農作業安全運動の効果を高める情報を共有し、農作業事故防止の取り組みに必要な安全知識・技能や意識の向上に取り組みます。本年は、農林水産省事業による新たな安全資料に加え、特に高齢者事故対策について検討します。

併せて、地域の農作業安全対策や農業機械利用コスト低減対策において基幹的役割を担う農業機械士の組織活動や資質向上の事例等を交換し、農業機械士活動の強化を図ります。

II 日時 平成29年2月27日(月) 13時00分～17時00分

III 場所 東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館2階 会議室

IV 次第

1 開会

2 主催者挨拶、来賓挨拶

3 講演

(1) 新たな法体制下における農作業安全の取り組みについて

農林水産省生産局技術普及課生産資材対策室長 今野 聡氏

(2) 農作業安全に係る農業機械士活動について

宮崎県農業機械士会会長 田村 通康氏

(3) 革新センターにおける農作業安全研究の取り組みについて

(国研) 農業技術革新工学研究センター労働・環境工学研究領域

安全人間工学ユニット長 菊池 豊氏

(4) リスクカルテ等を用いた農作業安全への取り組み

一般社団法人日本農業機械化協会業務部長 西村 洋氏

(5) 有効視野計測を用いた高齢農作業従事者の農機具事故対策

産業医科大学産業医実務研修センター講師 立石 清一郎氏

4 総合討議

5 閉会

V 後援 農林水産省、全国農業機械士協議会、全国農業機械化研修連絡協議会

VI 参集範囲：農業経営者・従事者、農作業安全運動推進団体、農作業事故防止に関係する行政、普及・試験研究機関・農業大学等教育機関、JA、農業機械製造業者、農業機械販売整備業者、本会会員及び本会議に関心のある一般参加者

VII 参加費（一般参加者） @1,000円（資料代）
（本会会員・国・都道府県・試験研究機関・農業大学等教育機関は無料）

VIII 参加申込方法

別紙「申込書」により、事務局宛にメール又はFAXでお申込みください。

（本会HPにも要領、申込書を掲載します。 <http://nitinoki.or.jp> ）

IX 申込み締切期日 2月20日（月）

・会場の都合上、定員が120名となっております。お早めにお申し込み下さるとありがたく存じます。

・申込書の受付後、事務局より参加登録証を送ります。（Eメール又はFAXにて）

・当日は参加登録証をご持参ください。

なお、2月22日（水）までに参加登録証が届かない場合には事務局までお問い合わせ下さい。

事務局 一般社団法人日本農業機械化協会

〒104-0033 東京都中央区新川2-6-16（馬事畜産会館）

電話 03-3297-5640 FAX 03-3297-5639

e-mail kikaika-info@nitinoki.or.jp

別紙

一般社団法人日本農業機械化協会 宛

F A X の場合 : 03-3297-5639

Eメールの場合 : kikaika-info@nitinoki.or.jp まで

平成28年度 農作業事故防止中央推進会議参加申込書

機関団体会社名等 : _____

ご担当者氏名 : _____

連絡先:(必須)

TEL : _____ FAX : _____

Mail : _____

(参加登録証を送りますので FAX 又は Mail アドレスの記入をお願いします。)

都道府県名 (所在地)	所属・職名	ご氏名

※申込み締切期日 : 2月20日 (月)

会場の都合上、定員が120名となっております。お早めにお申し込み下さるとありがたく存じます。

【参加申込・お問合せ先】

事務局 : 一般社団法人日本農業機械化協会 信田 金井

TEL : 03-3297-5640 FAX: 03-3297-5639

メール : kikaika-info@nitinoki.or.jp

会場案内図 (馬事畜産会館)

東京メトロ日比谷線茅場町駅下車 1番又は2番出口から徒歩5分

東京メトロ東西線茅場町駅下車 5番出口から徒歩7分

東京メトロ日比谷線八丁堀駅下車 A4出口から徒歩4分

JR 東京駅八重洲南口から都営バス東15、東16系統で4つ目の新川下車2分

